



連合会は環境、安全、福祉、地域交流をテーマに活動しています。

(構成)

自治会: 北の台第二、北の台第四、香風、
栄、さつき会、深大寺東、
深大寺東第一、野ヶ谷第二団地
団体: なかま・町づくり、タスクネット東京
野ヶ谷通りを考える会、エンピツ広場
住みやすい野ヶ谷の会

地元を少しでも、安全で暮らし易くするために・・・



夏休み: ブランチ調布の施設利用の拡大、多世代交流の促進

ふじみ交流プラザ(調布市公共施設)

- ①コミュニティ事業/有料
集会室(調理室あり): 事前申し込み
- ②高齢者健康増進事業/無料
市内高齢者を対象に貸出
(一般には利用制限あり)
 - ・多目的室(カラオケ)
 - ・お風呂(温泉)
 - ・談話室平日夜間、休日は一般に貸出(無料)



ブランチ調布(民間施設)

3つの広場とコミュニティスペース(室)を対象に、年間イベント開催と有料貸出に向け、企画検討されています。

- * 運営協議会の設置: 地域団体として参加
- * ふじみまつりとの協調: 同日のイベント開催

JAXA側沿道(三鷹通り)、歩道ゆとり空間の全長化を!

- ①JAXA沿道では4か所のゆとり空間を作ってもらい、皆さんの利用となっています。
- ②自転車の往来が増えてきた今、歩行者、障害者が危険を感じているのが現状です。
- ③擁壁の亀裂で、新たな危険も潜んでいます。

三鷹通り歩道危険箇所をチェック、関係機関へ対策を求める活動をしています。



北部地域交通のあり方・再構築を考える！

北部地域:公共交通の課題
(ミニバス含む地域交通の整備)

ブランチ調布オープン後も深大寺北町、東町の交通不便地域は続いています。

この現状を今度こそ変えましょう。



地域要望

- ・増便（時間、曜日）
- ・路線バスとの接続利便性
- ・ルートの検討

- ①現行ルートで増便（案）
16時台に増便、1日8便とする。
平日すべての曜日を運行とする。
- ②ブランチ調布を中継点に
北町ルート、東町ルートに分ける（案）
その他・・・



(野ヶ谷バス停) 地域連携から待合環境の改善例

野ヶ谷第二団地自治会はここ数年新旧世代がまざって自治会の停滞ぶりが問題になっていました。自治会員からいくつかの要望がありました。その中で野ヶ谷団地バス停のベンチ設置の要望がありました。小田急バス、市役所に問い合わせしてもとりあってくれませんでした。

お年寄りがふえてきてバス停まで歩くのがやっとなので、バスが来るまで立って待つのは苦痛とのこと。住民から自治会には予算があるので設置したいと話しても、実際にはなし崩しで終わってしまったこと。この件は自治会としてしっかり動いてみたいと考えました。

事務局長(増田さん)に相談しましたら、検討してみますとの返事をいただきました。増田さんの知合いで富澤造園の貴さんがこの話を聞いて“作ってやる”と言って数日後に作成設置いただきました。(感謝です)

・・・野ヶ谷の住民より、ベンチがあるのでびっくりとの連絡あり、しっかりしたベンチができ良かった、の声が多数ありました。とんとん拍子でベンチが出来、この成功体験は自治会再生にむけてのきっかけにしたい。



野ヶ谷第二団地自治会会長 石津

このことが自治会活性化の一助になれば大変うれしいことです。

事務局 増田

北の台ふれあいサロン／ブランチ調布(ふじみ交流プラザ)



日時:6月28日、参加:30名弱
内容:「消防と防災の話/消防署」
「脳トレ/伊藤先生」
主催:北ノ台まちづくりネットワーク



北の台ふれあいサロンは年4回開催されています。日頃は深大寺地域福祉センターで活動していますが、今回初めての試みとしてふじみ交流プラザで開催。多くの方々の参加となり、関係者も喜んでおられました。(但し、利用者の足を確保する点では課題も・・・)

